

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成 30年 6月 26日

京都府知事 殿
京都府中丹西保健所長 殿

提出者



住所 東京都千代田区神田駿河台4-6
氏名 日本製紙クレシア株式会社
代表取締役社長 山崎 和文
代理人 取締役京都工場長 川口 豊之
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 03 (6665) 5300

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本製紙クレシア株式会社 京都工場
事業場の所在地	京都府福知山市長田野町1-54
計画期間	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

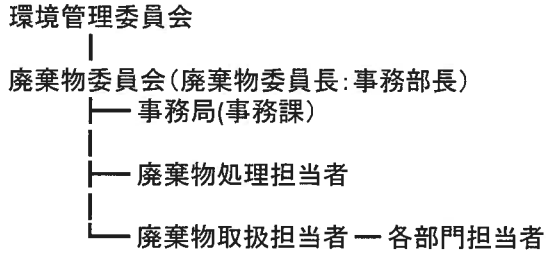
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	1423 : 機械すき和紙製造業
② 事業の規模	製造品出荷額 : 1,637,607万円
③ 従業員数	92人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	家庭用品・ヘルスケア用品製造 紙くず→中間処理業者に委託して、RPF燃料として再資源化 金属くず→市町村へ委託して再資源化 廃油→中間処理業者に委託して、油水分離後再資源化 混合物→市町村へ委託して、埋立処分 木くず→中間処理業者に委託して、チップとして再資源化 汚泥→中間処理業者に委託して、油水分離後建材として再資源化 ガラスくず→中間処理業者に委託して、ばい焼して、再資源化

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(29 年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	排出量	111.91 t	0.00 t	17.93 t	981.24 t	13.39 t	0.00 t	0.14 t	t
	(これまでに実施した取組) ・最終処分量を製品重量当たり0.01%以下の継続 ・有価率向上の推進(廃棄物処理費 150万円/月 以内必達)								
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	排出量	114.00 t	0.00 t	18.00 t	1176.6 t	14.00 t	0.00 t	0.20 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・最終処分量を製品重量当たり0.01%以下の継続 ・有価率向上の推進(廃棄物処理費 130万円/月 以内必達)								

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・(埋立) 廃プラスチック類 ・(リサイクル) 廃プラスチック類、木くず、紙くず、廃油、汚泥、金属くず、ガラスくずを分別し、保管している
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
① 現 状	【前年度（ 29 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	(これまでに実施した取組)								
② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	(今後実施する予定の取組)								
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項									
① 現 状	【前年度（ 29 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項									
① 現 状	【前年度（ 29 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	(これまでに実施した取組)								
② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	(今後実施する予定の取組)								
産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
① 現 状	【前年度（ 29 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	全処理委託量	111.91t	0.00 t	17.93 t	981.24 t	13.39 t	0.00 t	0.14 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	111.91t	0.00 t	0.00 t	981.2 t	8.93 t	0.00 t	0.00 t	t
	再生利用業者への処理委託量	111.91t	0.00 t	2.10 t	981.2 t	13.39 t	0.00 t	0.14 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(これまでに実施した取組)									

② 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	廃油	廃プラスチック類	木くず	汚泥	ガラスくず	
	全処理委託量	114.00 t	0.00 t	18.00 t	1176.6 t	14.00 t	0.00 t	0.20 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	114.00 t	0.00 t	0.00 t	1176.0 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	再生利用業者への処理委託量	114.00 t	0.00 t	18.00 t	1176.0 t	14.00 t	0.00 t	0.20 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(今後実施する予定の取組)									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 優良認定処理業者を選択する ・ 委託先処理業者には定期的に現地視察を実施する 									
※事務処理欄									